



アイランドシティ中央公園 インクルーシブな子ども広場づくり 第1回ワークショップニュース:現地確認とアイデア出し

第1回 プログラム

- 10:05 はじめに
全体計画及び
本日のプログラムの説明
- 10:15 グループ内自己紹介
- 10:20 福岡市の取組
- 10:25 インクルーシブについて
- 10:50 対象地の説明～移動
- 11:00 現地確認
- 11:50 発表
- 12:00 まとめ・さいごに



誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことができる「インクルーシブな子ども広場」の整備を行うこととなったアイランドシティ中央公園において、整備内容を検討するワークショップを開催しました。

* * * * *

第1回は、令和6年12月14日(土)に「現地確認とアイデア出し」をテーマに開催しました。

「福岡市の取組」や「インクルーシブ」について共有し、対象となるこどもの広場に行って「良いところ、気になるところ」など意見を出し合い、整理しました。

対象地：こどもの広場付近約6,000㎡(多目的広場、複合遊具、休憩施設、トイレ)他、駐車場へのアクセスなども対象です。



ワークショップ流れ



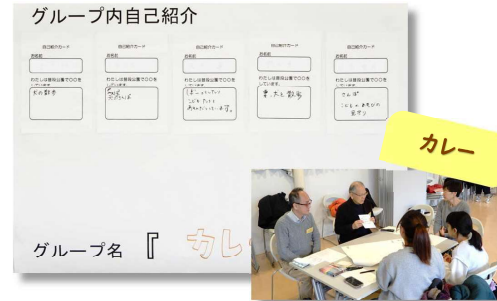
第1回
令和6.12.14(土)10:00-12:00
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん
「現地確認とアイデア出し」

第2回
令和7.1.11(土)10:00～2時間程度
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん
「基本プランの作成」

第3回
令和7.2.2(日)10:00～2時間程度
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん
「プランのまとめ」

第4回
令和7.2.22(日)10:00～2時間程度
@アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん
「最終プランの確認」

①自己紹介：「普段公園でしていること」をお題に、グループ内で自己紹介し、グループ名を付けました。



②福岡市の取組／インクルーシブについて：インクルーシブとは何か、また福岡市におけるインクルーシブな子ども広場づくりの取組について共有しました。



「インクルーシブふくおか」上角氏

③対象地の良いところ、気になるところ等：こどもの広場付近だけでなく、駐車場からのアクセスも見に行きました。



良いところ

- ・境界が分かりやすい
- ・何も無い場所があるのが良い
- ・難易度の高い複合遊具、残したい

気になるところ

- ・日陰、雨宿り場所が少ない
- ・園路の段差
- ・トイレ少なく、出入口狭い
- ・駐車場のスロープが遠く、幅狭い

アイデアなど

- ・子どもにも伝わりやすい、目印になるようなベンチやトイレ
- ・色が苦手な子に配慮した色の空間
- ・大人が乗っても大丈夫な遊具
- ・真っ直ぐな雲梯、鉄棒、水遊び、ブランコ、トランポリン、砂場
- ・駐車場スロープに手摺り

など

第2回のご案内 / 申込み・問合せ先

令和7. **1.11(土)10:00～** 2時間程度 @アイランドシティ中央公園ぐりんぐりん
「基本プランの作成」

●申込み・問合せ先

福岡市役所 公園部 整備課(担当:雨宮・中川)
メール koenseibi.HUPB@city.fukuoka.lg.jp
電話 092-711-4410

介助が必要な方やお子様連れでも安心してご参加いただけるよう配慮いたします。必要な方はお早めにお申し込みください。

参加者募集中!

